

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	030502030	予算コード	01028000	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	健康増進健康診査事業	健康増進課		正規職員数 1.92	国庫支出金 1,728	有効性	C	市民の健康づくりに対する取り組みにおいては、食事や睡眠、運動などの日常生活改善と並び各種検診による自己の健康状態把握が重要となる。疾病の早期発見、早期治療は、市民の健康づくりのみならず、医療費や介護費の抑制にもつながることから、検診受診率の向上対策は引き続き注力していかなければならない。	
担当課	健康増進課		嘱託職員数 0.8	府支出金 3,891	効率性	B			
根拠法令等	法定受託以外の法令		臨時職員数 0.5	市債 0	妥当性	B			
	■法律・政令・省令		歳出(千円)	その他 0	受益者負担	A			
	健康増進法		人件費総額 18,792	一般財源 79,120					
				減価償却費 0					
事務事業類型	運営事業		フルコスト(千円)	84,739	緊急性	B	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託		市民1人当たりコスト(円)	859					
対象			活動指標	R4実績	公的関与	B	がん検診や健康診査を実施。乳がん、子宮がん検診は、無料クーポン券を配布し検診受診率のアップを図る。申込方法について、フリーダイヤルによる電話予約・Web予約や団体先行予約を行ない利便性等に努める。R4年度は新型コロナウイルス感染症のワクチン普及に伴い、胃・大腸・肺がんはR3年度と同様の集団検診枠数、乳・子宮がんは個別医療機関で受診可能なため枠数を減らしたが、埋まり率は約半数であった。		
特定の市民		対象数	胃・大腸がん集団検診実施回数	40.0	実施主体・委託化	A			
各種健診ごとに年齢制限等あり。			肺がん集団検診実施回数	40.0	他の事務事業との関連	A			
事業の内容			子宮がん集団検診実施回数	24.0					
40才以上の市民に対して、健康診査（無保険者のみ）、胃がん、大腸がん、肺がん等の疾病検診を実施。20才以上の女性の市民に対して子宮がん検診の実施、40才以上の女性の市民に対して乳がん検診（マンモグラフィ）、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診を実施している。			乳がん集団検診実施回数	21.0	透明性	A			
			成果指標	R4実績					
			乳がん検診受診者数	1,516.0	財政健全化計画	該当なし			
			胃がん検診受診者数	1,283.0	財政健全化の取組	A			
			大腸がん検診受診者数	2,992.0					
		肺がん検診受診者数	1,640.0						
		子宮がん検診受診者数	3,072.0						
事業の目的			コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
健康診査（無保険者対象）や各種がん検診等を実施し、生活習慣病の予防やがんの早期発見に努め、もって市民の健康を守ることを目的とする。			胃がん検診単価	4,180.0					
			大腸がん検診単価	990.0					
			乳がん検診（マンモ2方向）（個別）単価	10,212.0					
			子宮がん検診（頸部）（個別）単価	8,899.0					
			肺がん検診（写真読影）単価	0.0					